



# みどりの里

宇奈月小学校だより

第6号

平成30年7月24日

目指す子供像 うんとかがえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山205番地1  
TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL <http://www.tym.ed.jp/sc13/>  
E-mail [unazuki-es@tym.ed.jp](mailto:unazuki-es@tym.ed.jp)

## 目当てを決めて実行する夏休みに

校長 四杉 昭康

無事1学期を終えることができました。これもひとえに保護者や地域の皆様のお陰と心から感謝申し上げます。また、今月は保護者アンケートも実施し、皆様から多くのご意見をお寄せいただきました。至らなかった点は、今後さらに改善と充実に努めてまいりますので、2学期も引き続きご協力、ご支援を賜りますようお願いいたします。

終業式では、1学期に各学年で頑張ったことに触れながら、夏休みへの思いを子供たちに伝えました。

まず初めに、この1学期こうして無事終業式を迎えることができたことを本当にありがたく思います。全国的には、今回の広島県等の西日本を中心とした豪雨の災害により、200人を超える多くの方が犠牲になり、今もなお行方が分からない人が大勢います。またこの災害では、家が流されるなどの被害に遭って数え切れないほどの多くの方が避難生活を送っていることも報道されています。「少しでも困っている人たちを助けてあげたい」と、現在全国各地からボランティアが集まっているようですが、全国的な猛暑で活動も大変だそうです。また、被災地の小学校では、体育館が避難所になっているため、終業式を教室で行ったり、終業式もできずにそのまま夏休みに入ったりする学校もあるそうです。宇奈月地区には、今のところこうした災害は発生していませんが、災害はいつ起こるか分かりません。万一のことを考えて、家族で集まる場所や連絡の仕方等を話し合ったり、非常持ち出し品を準備したりするなど、災害に備えることが大切です。ぜひ、皆さんの方からもお父さんやお母さんに伝えるようにしましょう。

そんな中、豪雨の被害にあった皆さんに役立ててもらおうと6年生が義援金の募金を呼びかけ、昨日今日の二日間に渡って、皆さんの善意がたくさん寄せられたことは、とても心が温まる嬉しいことだと思いました。6年生に、「どうして募金を呼びかけることにしたの?」と尋ねると、「総合的な学習の時間に、自分たちができる福祉やボランティア活動、幸せに生きる権利等を学習していて、今回の災害で自分たちができることは何かを先生と一緒に考えて、募金を行うことにしました」と話してくれました。



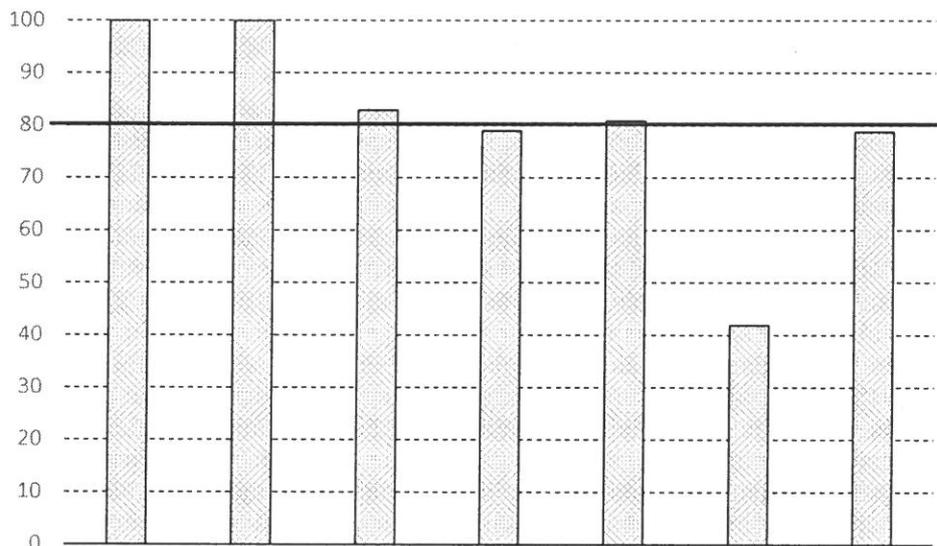
西日本豪雨災害の募金活動を行う子供たち

このような6年生の姿を見て思うのは、自分たちで考えたり話し合ったりして、それを実行することの素晴らしさです。宇奈月小学校の最高学年として、災害で困っている人たちに対し、自分たちができることを考え、みんなで協力して行動に移したのです。さすがは6年生だと思いました。この前から、給食の時間に、グラウンドや公園でゴミを拾ってくれた人たちのことが紹介されていました。6年生と同じように、自分たちがよいと思うこと、社会のためになると思うことを見つけたら、「よし、〇〇〇してみよう」と考え実行できることは本当に素晴らしいことだと思います。

明日から40日間の夏休みが始まります。今話したように、この夏休みは、皆さん一人一人が、あるいは友達と一緒に、何か目当てを決めてそれを実行する機会にしてほしいと思います。水泳や勉強、苦手なことや得意なこと、スポーツ少年団の活動や習い事、そしてお手伝いやボランティア活動等、何でもよいのです。自分のために、あるいはみんなのために頑張ることを決め、目当てを立てて実行してみましょう。2学期の始業式の日、「夏休みは〇〇〇〇を頑張ったよ」と話を聞かせてくれることを楽しみにしています。

# 教務部会 アクションプラン1 集計結果

★各学年で設定した目標冊数を達成した子供の割合  
 の割合  
 (目標値：80%)



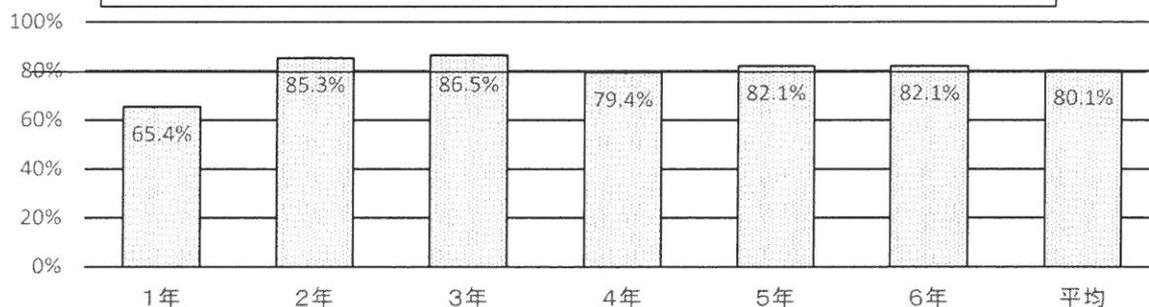
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
達成数	29	33	34	30	38	18	182
在籍数	29	33	41	38	47	43	231
達成率	100	100	83	79	81	42	79

内容・項目	今年度の取り組みの成果 (○)・改善点 (△)
◇アクションプランについて  ○各学年で設定した「年間目標冊数」を達成した子供の割合80%	○1学期の目標冊数を達成した子供割合は80%であった。記録を忘れる子供がいるので、こまめに声かけを行っていく。また、夏休みに向けて事前に読書指導を行う。 ○読書に進んで取り組む子供が増えてきた。(週2回の朝読書、読書記録、おすすめの本紹介を行った。) ○共通読書を行うことができた。2学期は、お互いの感想を交流しあう読書会を充実させていきたい。 ○図書館司書と連携して読書環境の整備を行い、子供たちが進んで本に手を伸ばせる環境づくりを行った。 ○下学年が抵抗なく本に親しめるように、地域ボランティアによる読み聞かせを継続的に行った。 △読書に抵抗感をもっている子供もいるので、一人一人の子供の実態に応じた読書環境の整備に努める。 △家庭と連携した読書活動ができなかったため、2学期の秋の読書週間を活用して取り組みを考える。

# 生徒指導部会 アクションプラン2 集計結果

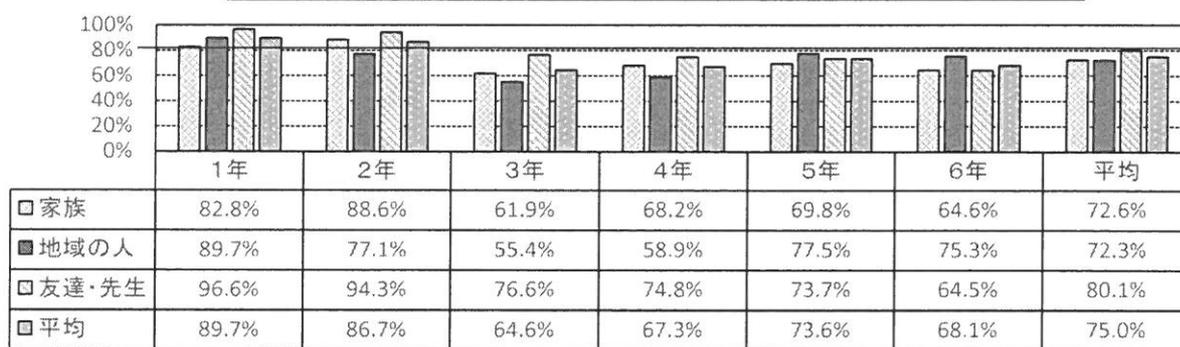
## 保護者アンケートより：家族間での朝の挨拶

★「家族間で朝の挨拶を交わしている」と感じている家庭の割合 80%以上



## 児童アンケートより：「自分から進んで挨拶をすることができた」

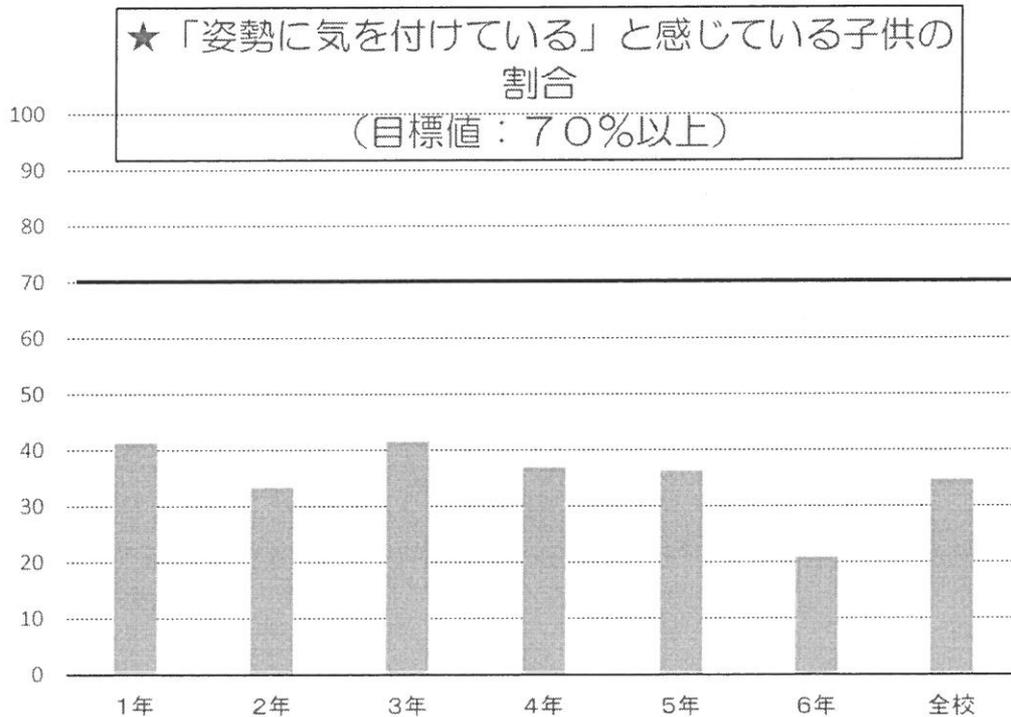
★「自分から進んで家族・地域・友達に挨拶をすることができた」と感じている子供の割合80%以上



□ 家族 ■ 地域の人 □ 友達・先生 □ 平均

内容・項目	今年度の取り組みの成果（○）・改善点（△）
<p>◇アクションプランについて</p> <p>○「自分から進んで家族・地域の人・友達に挨拶をすることができた」と感じている児童の割合80%以上を目指す。</p> <p>○「家族で朝の挨拶を交わしている」と感じている家庭の割合80%以上を目指す。</p>	<p>○保護者アンケートでは、平均80.1%の家庭で朝の挨拶を交わしていると感じており、目標は達成されていると感じられる。</p> <p>○高学年では地域の方に挨拶できる子供がやや多くなってきている。</p> <p>○△全校で見ると、家族には72.6%、地域の人には72.3%、友達や先生には80.1%が挨拶を進んでしていると感じており、学校では挨拶運動に参加するなどして少しずつ挨拶ができるようになってきているように感じられる。</p> <p>△目標の80%には達しておらず、挨拶の習慣づけはこれからも指導が必要である。</p> <p>△3年、4年、6年では、どの項目もやや低くなっている。</p> <p>△訪問者や、校外学習の際の挨拶の指導を繰り返し行い、教職員や高学年児童が手本を示しながらほかの学年に挨拶を広めていくようにしたい。</p> <p>△子供と保護者の挨拶の感じ方にはややずれがあるため、家庭に現状を伝え、家族間でもお互いに挨拶を交わしているという自覚をもてるような声かけを喚起したい。</p> <p>△地域の方、学校での挨拶の現状についても家庭に知らせ、保護者にも意識を持ってもらうことも必要であると感じる。</p> <p>△2学期は縦割り班での挨拶運動を企画し、高学年や教員が手本を示したり交流したりしながら挨拶を広げていきたい。</p>

# 保健安全部会 アクションプラン3 集計結果



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
達成数	12	11	17	14	17	9	80
在籍数	29	33	41	38	47	43	231
達成率	41	33	41	37	36	21	35

内容・項目	今年度の取り組みの成果 (○)・改善点 (△)
◇アクションプランについて ○「姿勢に気を付けている」と感じている子供の割合70%以上	○朝の会や体育の時間に、各学年の実態に応じて体幹を鍛える運動を取り入れた。 ○「とやまゲンキッズ作戦」で姿勢に気を付けている子供の割合を調べた。 △11月の学校保健委員会で昨年度に引き続き、姿勢の維持と体幹をテーマにした集会を実施する。 △背中ピン週間を設け、学習時間や給食時間に姿勢を意識できるようにする。 △「姿勢をよくするプロジェクト」と題して、昨年度学校保健委員会で教えていただいた体幹を鍛える運動を一覧にしてまとめ、点数化し、3015に取り入れる。

## 第1回 保護者アンケート 集計まとめ

回収率79%

※重複した内容については(複数)としてあります。  
 ※特定の個人につながるものについては表記を変えております。  
 ○・・・よい点      ●・・・気になる点      ☆・・・学校の取組

## 1 学校の教育活動に対して ①学校教育の充実

## 【低学年】

- 英語に触れる機会がたくさんあるのは良いと思います。これからも増えていってほしいです。
- 「掃除をがんばっているので、雑巾が汚くなりました」と見せてくださったこと。
- 挨拶運動に参加するために自分で決めた登校時間に間に合うように起きて、食事、身支度をするようになってきたので、今後も続けてほしいです。
- 異学年との交流の機会が多いのは良いと思います。もっともっと機会を設けてほしいです。
- 校外学習はいろんなことを知ったり、疑問に思ったことを友達同士、先生と相談したりできるのでいいと思います。(複数)
- 子供たちのことをよく見ていると思います。(担任等)
- 学期ごとに学習参観や懇談会があるので、子供の様子や各家庭での様子をそれぞれ伺うことができるとよいと思います。
- 適度な宿題やいろいろな体験を通した学習など、楽しく勉強できているようでがんばってほしいです。
- 毎日連絡帳やこつこつノートを丁寧に見ていただき、たくさんの人数なのにとってもありがたい気持ちでいっぱいです。こつこつノートのマルやスタンプを子供は楽しみにしており、やる気にもつながっているようです。
- 毎日楽しく学校に行っています。親子とも気になる点はないから、楽しく行っているのかなと思います。いつもありがとうございます。
- 学びの教育があるのはとってもありがたいです。嫌いだったことが好きになり、吸収も早いので大変嬉しく思っています。
- 子供たちが選んで行うプロジェクト活動や表現活動があったら楽しそう。集団的活動より、自由活動を多く取り入れてほしい。
- ☆ ※子供たちが課題を見つけ、課題に対して追究していけるような学習活動となるように努めていきます。子供たち一人一人の個性が発揮できるように教育活動を今後とも推進していきます。

## 【中学年】

- こつこつノートを前向きに取り組んでいるが、担任の先生のちょっとしたコメントが意欲を増している。担任の先生は、子供たちの様子を見て、よりよい対応に努力されている。多忙だと思うので、心身に気をつけて無理なく、今後も引き続きお願いしたい。(複数)
- 楽しく学校に通っている。(複数)
- 絵本の読み聞かせをしていただいているのはありがたいです。地域の人との交流もできます。(複数)
- 英会話が楽しいと言っています。ゲームしながら覚えられて楽しいそうです。今後も楽しみながら、自然と英語が身につくといいです。
- 町探検や、遠足、さつまいも植えなど、たくさんの経験をさせてくださって感謝しております。(複数)
- 校外学習の機会が多く、実際見学したり、話を聞くことができ学習の意欲にも繋がっているように感じます。とても楽しいようです。(複数)
- 学習参観をフリー参観にしてほしい。
- 学習参観の日は月末は避けてほしいです。学期に1回でいいと思います。
- 漢字の書き順が違っているので、気がつけば注意しているのですが、指導いただけると助かります。授業参観で気になったのが、先生が話しておられるのに、自由に発言しているので、「人の話を最後まで聞く」と言うことができているなと思いました。

☆	※字を丁寧に書くには、書き順が重要であると思います。各学年での漢字練習の中でもしっかりと指導していきたいと思います。人の話をしっかりと最後まで聞くということは、相手の考えを受けて自分はどのように感じるか、考えるか、思考力を鍛えることにつながります。また、相手の考えを聞くことは他者理解にもつながります。の学校でも最後までしっかりと聞けるように指導していきます。
●	宿題の量が多い時がある。習い事（スポ少など）してたら、本人がいっぱいいっぱいになっている。私が甘いのですかね。でも少し気になってます。
●	もし遅れている勉強があれば、追加で補習や宿題を出して欲しい。
☆	※放課後等の補充学習については、個別に進めています。スクールバスや電車等の関係で難しい面がありますが、保護者の了解を得たうえで進めることもできます。
●	行事や校外学習など、体験的な学習は学校だからこそできるもので、授業と同等に大切なことだと思います。削減ではなく、効率的な対応でぜひ行っていただきたいです。
☆	※子供たちは、学校行事や校外学習によって、とても貴重な体験を得ることができ、豊かな人間形成へとつなげています。今後とも有意義な行事や校外学習については、今後も引き続き取り組んでいきたいと考えております。
●	学校で行っているであろうテスト・プリント類の持ち帰りがなく、本人に問いただしたことがあります。なるべくテストやプリントをその都度持ち帰り、どんなところが理解できていないのか(間違っているのか)など把握したい。また、テスト直しを友達に教えてもらっていると聞きました。とても気になる点です。
<b>【高学年】</b>	
○	いろんな役割を与えてくださって、本人の自覚をうながしていただけてありがとうございます。高学年になって、楽しく学校生活を送っているようで安心しています。
○	行事、校外学習があった日は、楽しそうにその日の事を話してくれるので、これからもいろいろな行事をしてほしいと思います。（複数）
○	高学年になり、校外学習などいつもの学習と違うものが増え、自分で考えてよりよくできるように仲間と協力できるようになどが体験できるようになってうれしい。
○	ホテルの観察は地域の方と触れ合える活動なので、長く続けてほしい。
○	社会の調べ学習が楽しいと言っています。歴史で、今どの時代を習っているか聞いて、私たちも思い出しながら楽しんでいます。
○	1年生と遊んだことを家でよく話してくれます。他の学年とも交流できていることをうれしく思っています。
○	給食がすごく楽しみで、家での話も給食のことが多い。
○	鉾ヶ岳登山は、子供たちが歩くのが大変だったようですが、とてもよい経験になったと思います。
●	授業参観は20日や、月末、月初めは仕事の関係で忙しくなってくるので、急いで帰らないと間に合わないのので、できればさけてもらいたいです。
●	行事や校外学習等の体験的な学習は、授業と同等に大切な事だと思います。削減ではなく、効率的な対応でぜひ行っていただきたいです。
●	夏休みの地区親子活動はなくてもいいのかなと思います。役員はいろいろ大変です。
●	6年生になり、内容が難しくなってくるにつれて、手を挙げて発表する子がいつも同じ子になっているんだろうなと思った。

## 1 学校の教育活動に対して ②学校と家庭の連携

### 【低学年】

○	学校生活について細かくプリントなどで教えてもらっているので満足しています。本人が写真にうつっていた時は、自分から見せてくれることもあり、家庭内での会話のネタとしても良いと思います。
○	学年だよりが学校での様子がわかり、子供との会話のきっかけになるのでありがたいです。（複数）
○	連絡帳等で何かあった時は、その都度細かく子供の様子を書いてくださり、とても助かっています。ありがとうございます。（複数）

○	不審者情報について黒部市以外の情報提供のたよりが参考になりました。（複数）
●	安全メールで小さな事でも情報共有して頂けると助かります。
☆	※安全メールのシステムが新しくなったことで、受信障害等の問題でご迷惑をおかけしております。まだ、受信されない方がおられましたら、学校へ連絡していただければと思います。今後、不審者情報や学校行事等の連絡などを発信していきます。不審者情報については、市内の情報は、必ず送信していきます。
●	保健室で寝ていたという話を本人から聞いたことがありました。詳しい状況はわかりませんが、連絡帳などで報告していただけるといいなと思います。
●	各種たより（入学の説明関係）に重複する内容や、紙ごとに指示内容が異なるものがあったので、配布前にしっかり確認してほしい。重複書類作成のムダも減ると思う。
●	入学後、保護者が学校へ出向かなければならない行事や、提出期日が切迫した提出物が多々ある状況に、やや混乱しました。既に、お子さんが入学した経験のある家庭は想定して準備できると思いますが、初めての場合は全く分かりません。出勤日の調整をしたり、不足した物品を買いに行ったりと、親子供ども、バタバタと過ごすことになってしまいました。余裕をもって、早目にお知らせ頂けると大変助かると思います。また、6月には保育園と小学校それぞれに参観日が複数重なり、勤務調整が大変でした。保育園と小学校での連携が進むといいと思います。
☆	※ご指摘いただきありがとうございます。学校からの配布書類については重複や誤りがないように十分に精査していきたいと思います。また、提出期限のある書類等の配布や学校行事等の連絡についてはできるだけ早く、余裕をもって配布できるようにしていきたいと思います。
●	AED講習会の希望日を土日で希望していたのに、金曜日で決定していたことが気になりました。プール当番はどのような基準で選ばれているのか知りたい。
【中学年】	
○	学校からの各種たより等から、子供たちの生活の様子がわかり、ありがたい。みどりの里の校長先生の文章等、家族で読むのを楽しみにしている。とても参考にさせてもらっている。
○	学校と家庭がよく連携できていると思います。（複数）
○	ちょっとした事でも先生から連絡があるので助かります。だんだんと自分に都合のいい事しか報告しなくなってきているので。（複数）
○	電車のマナーやケガなど、何かあれば連絡帳や電話で情報提供してくださるので、共通理解ができる。忙しい中での対応に感謝している。
○	学校での行事に一所懸命に取り組んでいる子供たちの様子（写真）がクラスだよりとして、毎回のどのような事をしたのかがわかりやすく情報提供されておられるので良いと思います。（複数）
○	プリント、連絡帳をこまめに書いて頂けるので助かる。（複数）
●	友達どうして遊ぶので、不審者とかが心配です。
●	学校での学習の様子など、学校のホームページなどで教えてほしい。月間予定、下校時間など、頻繁に更新してほしい。
●	資源回収、昔は、高学年の児童がたくさんお手伝いに来てくれていましたが、今は、役員とその子供がくるという感じになってしまっていて残念です。
【高学年】	
○	学校と家庭の連携では、何かあったら電話くれるので、連携は取れていると思います。（複数）
○	学年だより、学校だよりで学校の様子が伺えて、楽しみにしています。（複数）
○	おたよりはとても学びになる言葉も書かれていて、いいなと思っています。だんだんと仕事が忙しくなり、学校での様子を子供から聞く時間が減っていることもあり、大変にありがたく思います。
○	連絡帳にきれいな字で書くようアドバイスをもらってから、少し意識して書くようになってきた。授業でも、宿題でもそうなるとうい。
○	先生になんでも相談しやすい雰囲気助かっています。
●	安全メールなどでの情報共有（小さな事でも流して頂けると助かります）
●	ホームページをもっと充実させてほしい。
☆	※ホームページについてはできるだけ子供たちの学習状況について情報をアップしております。今後、ホームページの内容について検討し、充実したものとなるように努めていきます。

# 1 学校の教育活動に対して ③友達関係

## 【低学年】

- 子供の友達関係はよいと思います。お友達に助けられる場面が多いし、お友達からのお誘いで、習い事に通うことができます。
- 親が気づかなかったいじめに対し、迅速に対処してくださいました。ありがとうございました。
- 学校での友達関係のことはあまりわからないので、もし、自分の子が友達とトラブルになったり、相手に嫌がることや傷つけたりすることがあれば知らせてほしいと思います。
- 友達といさかいがあつたらしく、しょっちゅう「今日はしゃべった？」と聞いても、いつも「うん」と言うので、修復したのか気になります。
- 気の弱いところがあり、思っていることが言えないところがあるので、友達関係が心配です。

## 【中学年】

- クラスが変わって、新しい友達ができ毎日楽しそうです。
- 自分の子供のみならず、他の子供たちもトラブルなく、学校生活を送ってもらいたいです。
- 友達とのトラブルについて、裏面のようなアンケートがあると子供に聞きやすいです。
- 学校でいじめがないということは素晴らしいことです。
- 子供たちにアンケートで気持ちを聞いているところ、直接先生に言えない事も記入している様子です。
- 最近は、元気に学校へ行って、元気に帰ってきて安心していています。先生方の助けのおかげでとても助かっています。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- 定期的に行っている面接は今後も続けてほしいと思います。
- もし何か気になる事があれば伝えて欲しい。
- 本当にいじめがあつた場合、どのような対処があるのか不明。遊びの延長ではなく、親がいじめと判断した場合、どう相談したらよいのかわかりません。
- 〇年生の頃の問題が、その後、日常生活に出ていないか心配です。高学年になるにつれ、女子の問題は激しくなるように思うので、気をつけて見てほしい。学校が関わるなら中途半端にしないしてほしいと思います。
- じんじん祭りに子供たちで行く約束をしてきて、だれが行くのか？どの保護者が行くのか？など大人はぜんぜんわからず、各家庭が困つたということがあります。まだ子供同士で約束するのは難しいなあと思いました。
- 友達とのふれあい。一緒に遊ぼうとか言えるようになってほしい。
- 子供には目にあまることがあつた時は、先生に伝えるよう言っています。実際、先生方は現状を把握しているのか少し気になるところです。また、家庭内での親子の会話から、他者の子供への偏見や差別といったような状況が見受けられると個人的に思います。他人を干渉しすぎる余り、ゆがんだ関係性を築かないでほしいです。

## 【高学年】

- 友達関係も今のところ、仲良くやっているといます。
- 友達とみんなとても仲が良いようなので嬉しく思っています。もしトラブルなどがあつた時は知らせてほしいと思います。
- 裏面のようなアンケートを時々してもらつと、子供といじめや友達との関わりについて話ができるのでいいと思います。
- 学校に行きたくないと言つたとき、先生が迎えにきてくださったこと。
- じんじん祭りに友達どうして行くことになり、メンバー、集合場所、来られる保護者の人数など、しっかり友達どうして必要事項を話し合えるようになった。
- ☆ ※学校では、いじめ防止基本方針(経営プランやHPIに掲載)に基づき、いじめ根絶に向けて細心の注意を払いながら取り組んでいます。子供一人一人の表情や行動の観察、個別の面談、毎月のアンケート等に取り組んでいます。しかし、友達関係のトラブルや悩み等については、学校の取組だけでは見つけることができないものが多々あります。保護者からの連絡はとても重要なものとなっています。お子さんだけでなく、学校にいる子供のことでいじめかなと思う情報があれば、些細な事でも構いません、学校へ連絡していただければと思います。いじめ根絶に向けて、学校と家庭が連携して取り組んでいきましょう。ご協力よろしくお願いいたします。

<b>1 学校の教育活動に対して ④その他</b>	
【低学年】	
●	先日、他の学校の生徒ですが、お菓子のゴミを道路にポイ捨てしているところを目撃しました。スクールバスの中から窓を開けて外にゴミを放り投げていました。子供たちにもあらためてポイ捨てについて伝えてもらえたらと思いました。
●	先日の富山県での交番襲撃事件では、犯人は小学校へ行ったとのこと。他にも最近小学生が襲われる事件が目立っている。宇奈月小の近くに交番があり、一年生教室から見えるところにある。防犯面の体制を見直していただけたらと思います。考えすぎかもしれませんが・・・。
【中学年】	
●	3年生になり、何かの影響なのか、言葉使いが少し気になります。
【高学年】	
○	学校以外で子供たちが参加している行事（祭り、相撲大会など）にも協力し、応援していただき、うれしく思います。子供たちにも、地域を大切にする思いが伝わっていくことを願っています。
○	学力調査個人票では、学年、学級、県平均と自分のレベルがどれくらいか把握でき、何を取り組んでいけばよいか課題が明確になり、子供にとってもわかりやすいので、今度も大変だと思いますが、見える化（グラフ化）してほしいです。
●	安全対策の為に子供たちからうぼうのではなくて、どうしたら安全に使用できるのかを大人も子供も一緒に考えられたらいいのに・・・と思う。なくすのはそれからだと思います。（プールや遊具等）
●	宇奈月、愛本、下立、浦山それぞれの祭礼(特に児童が参加するなど)への参加呼びかけ等があれば良いと思います。
●	中学に上がってから学習がスムーズにいくように、今何をすればいいのか、学習習慣も含めて伝えてほしいです。
●	災害に対する備え
☆	※大阪北部地震や西日本豪雨、富山市立奥田小の事件を受けて、黒部市でも今回の災害や事件を受けて点検や対策の見直し等に取り組んでいます。学校でも、今回の災害等から見えてくる問題について分析し、危機回避できるように危機管理に万全な対応がとれるよう常に危機意識をもって取り組んでいます。

<b>2 家庭のお子さんの様子から ①家庭学習の習慣付け</b>	
【低学年】	
○	こつこつノートはとても良いと思います。本人も何を勉強するか、一生懸命考えているようです。
○	帰って来たら、まず宿題を終わらせてから遊ぶ事を守っています。たまに出来ない日もありますが。
○	朝の準備や帰宅してからの宿題の取組等、自ら進んで取り組んでいる。
○	自主的に学習しようとしないので、こつこつノートがあることはいいことだと思う。
○	机にきちんと座って、勉強できるようになりました。
○	私はあまり絵本の読み聞かせをしないのですが、本人からの希望で、よく読んだりしています。学習面では、がんばっていると思います。
○	こつこつノートのプリントを毎日1枚家であることを頑張っています。
○	学習するときにテレビがついていると「勉強に集中できないから」と、自らテレビを消している。「ながら勉強」しないのは良いことだなと感心しています。
○	家庭で本をよく読んでいます。
○	宿題は自分で理解して、集中してがんばっています。たまに、忘れ物をしたり、物をなくしたり、先生の話覚えていなかったりするのが気になります。
○	学習への取りかかりに時間はかかりますが、やり始めると集中して宿題やこつこつノートに取り組んでいます。

○	帰宅してから次の日の準備～宿題やこつこつノートが一人でスムーズにできるようになった。家でもう少し本を読んでほしいなあと思うのですがなかなかできません。学校では読んでいると言っているのであまり強くは言っていない。
○	学習は嫌いではないみたいで、本人も宿題の目的、こつこつノートの意味も理解しているようでびっくりしました。ただ、興味がない事柄となるととたんにそっぽを向くので、そのあたりのコントロールが難しいです。
●	毎日の宿題プラス家庭学習と今の子供たちはたくさんの自学があるのにビックリしました。最初はやる気があるのですが、だんだんとなくなっていくのには困っています。
●	今のところ、家で勉強しないといけないという気持ちがあり、机に向かうようにはしているようです。しかし、次の日の準備に時間がかかりすぎ、思うようにいかないことも多くあるので、もう少しテキパキ動いてくれるようになってほしいです。
●	鉛筆の持ち方を直していきたい。
●	もう少し自分から進んで机に向かう時間があればいいかなと思う。「〇〇したの？」と聞くと腹を立ててイヤイヤしてる感じが見られます。(複数)
●	家庭学習はできている日とやらない日があり、習慣付けが難しいです。(複数)
●	学童でほとんどの宿題をしてくるため、見直し程度しかできない。
●	宿題やこつこつノートに取り組むまでに、すごく時間がかかってしまう。特に、こつこつノートにやることを自分で決めてやりたがるけど、なかなか決められずにいる、スムーズにできないことが多い。
●	音読の宿題が出ているのに、それを忘れてテレビを帰宅後に見てしまい、私もうっかり忘れ、後になって気づいてあせることになる。(複数)
●	読書や勉強は、とても意欲的に取り組んでいます。間違いや指摘には敏感で落ち込んでしまう場合もあります。本人が乗り越えたり、折り合いをつけるための声掛けや見守りが必要かなと思いついて対応しています。
●	なかなか放課後のペースやリズムが習慣づかないことに困っていたが、親のペースを押しつせず、子供のペースを尊重すると、お互いにストレスなく過ごせることが分かり、そのようにしている。しかし、もう少し嫌がらず、学習に取り組んでくれるといいなと思う。
【中学年】	
○	読書の時間が増えてきた。家族もなるべく、慌ただしい中でも子供が読書をしている時は、落ち着いて一緒に読書や作業するように努めている。
○	こつこつノートをがんばっているので続けてほしいです。(複数)
○	こつこつノートを1日1ページくらいずつですが、しっかりがんばっています。わからない問題があると、すぐ聞いてくるのですが、なるべく自分で一度調べさせて、それでもわからなかったら教えるというふうにしています。
○	こつこつノートをがんばっています。ただ、字を丁寧に書かないので、家でも言っていきたいと思います。
○	家へ帰ってきて、すぐ宿題をしています。用事があってできない時も「やらないと落ち着かない」と言って、帰ってきてすぐやります。えらいです。
○	いつも仕事から帰ってくるのが遅いのですが、ちゃんと帰ってくる前に宿題やこつこつノートをやっているの、すごいなと思います。友達が宿題をやらずにすぐ遊びの誘いに家までくるのが早いので、急いで勉強していることが多いみたいです。できたらゆっくり考えてやってほしいですが、友人関係も大切なので少し困っています。
○	毎日、学校から帰るとすぐに宿題をする習慣が学童のおかげでしっかりと身に付きました。ただ、家庭学習は30分はできていないと思います。自分で課題を決め取り組むことが難しいようです。
○	下の子の入学を機に、リビング学習から、子供部屋にデスクを移動しました。そしたら、学習に集中できるようになり、宿題が早く終わるようになりました。本が好きで、読書をとても楽しんでいるようです。
○	スポ少と家庭学習の両立が大変な時もありますが、自分で時間を決め、頑張っていると思います。
○	学校から帰ってきて、友達と遊ぶ事も多いですが、夜に宿題をする時にダラダラとする事が少なくなってきました。集中して最後まで終わらせるようになってきました。
●	毎日「こつこつノート」を何すればいいと聞いてくるので、自分で考えられていないことが困っている。計画を立てられない。

●	宿題をさっと終わらせ、それ以上のことをしようとしな
●	本をあまり読まないで、もっと読んでほしい。
●	こつこつノート年間50冊とは知りませんでした。本人は1日1ページでいいと言っていたので。
●	宿題に取り掛かるのが遅くなった。7時までには終わらせるように声かけしたい。(複数)
●	学習は基本的にしっかりやります。ただ、テレビがついていると、時間の感覚や必要性も全くなくなります。親がいないとすぐにテレビをつけてしまい、内容に関係なくやめられなくなります。
●	宿題はしているが、スポ少等に行く前に時間がないと、汚い字で書いている。慌てずに丁寧に書くように伝えている。
●	宿題は忘れずするのですが、学校から帰ったらするようにしてほしいと思っています。友達と約束をしてきて、帰宅後すぐに遊びに行くので困っています。(複数)
●	宿題以外のことをしないので、プリント等の宿題をもっと出してほしい。
●	最近、ますます連絡帳を見せなかったり、配布されたプリント、お知らせを持ってこなかったりがひどくなっている。宿題もちゃんとやっているのかもわからない状況。困っています。どうしてもテレビを見ながら宿題をするため、とてもとても時間がかかっています。
●	本を読む時間があまりないので、寝る前の少しの時間だけでも親子で本に向かいたいと思っています。
●	宿題をしても集中力がなく、半分遊びながらやって、祖母や母に叱られながら終わる感じがす。(複数)
【高学年】	
○	基本的に全てにおいてがんばっていると思います。さらにこつこつノート等を工夫して、いろんな学習に取り組んでくれると良いと思います。(複数)
○	宿題を終わらせてから遊びに行っている。
○	こつこつノートを自分で毎回やりたいことを決めて、頑張っ
○	て取り組んでいます。高学年になって、丁寧に書いたり、苦手なことにも意欲的に学習するようになりました。(複数)
○	家庭学習については、時間がとてもかかるけど習慣は身に付いているので、きちんと毎日(休みの日も含めて)できているので良いと思います。
○	読書は好きなようで、自ら進んでたくさん読んでいるようです。
○	スポ少が忙しい中で、文武両道できるようにがんばっている。
○	学校から帰宅すると最初に宿題を済ませてから、テレビを見たり、ゲームをしたりしている。何も言わなくてもやってくれているので安心しています。(複数)
○	こつこつノートで思考力問題をやるようにしたところ、自分から進んでやるようになった。ただ、時々大人でもわからない問題もあり、親子で長時間考え、悩んでも解けないこともあります。そんな時、先生に相談してもよいでしょうか。
●	こつこつノートは全学年で良いことだと思う。その子その子で毎日の取り組むページ数が違うので、もっとがんばれるように、ごほうびシールや何かあったらいいと思った。
●	こつこつノートは自分から進んでやっています。理科や社会はドリルとかしていますが、いまいちどうやったらいいのかいつも苦戦しています。(複数)
●	本人のやる気を引き出せない。(複数)
●	家庭学習において、全く宿題をしません。居残りしてくれて助かります。できるだけ家でも声かけや宿題を見てあげようと思いますが、先生たちも見捨てないでやってください。きっとやればできる子だと信じています。
●	宿題は帰ったらすぐ終わらせますが、自主学習が後回しになりがちです。もう少しじっくりと取り組む習慣を身に付けさせたいです。(複数)
●	平日の学習は宿題の延長としてまじめに取り組んでいるが、休日になると少し苦労している。宿題を終えるとイヤホンをして、一人の世界に入ることがとても多い。
●	家庭学習の時間が設定時間に達成できていない。(複数)
●	宿題やこつこつノートもほとんど自力でできるようになりましたが、取りかかりまでに時間がかかり困っている。
●	本をたくさん読んでいるが、もっといろいろなジャンルのものを読んでほしい。
●	宿題の習慣がないのが気になっています。(複数)

●	こつこつノートはやってはいるが、成績に結び付かない。やり方が間違っているのか、どのようにすればいいのか、どんなふうに声かけしてあげればいいのかわからない。(複数)
●	宿題はがんばってやっていると思いますが、わからないところをそのままにしているか心配です。
●	字を丁寧に書こうとしない。
☆	<p>家庭学習の習慣付けはすぐに身に付くものではありません。毎日の積み重ねが大事です。さらに子供たちに対して学校や家庭がサポートすることも重要です。宇奈月小学校では、家庭学習の推進に向け、「家庭学習の手引き」を作成し、「こつこつノート」に取り組むようにしています。各学級では、「こつこつノート」の使い方や学習内容について紹介するなど、具体的な取り組み方を指導しています。また、学校では授業の延長での家庭学習となるように働きかけております。今後も具体的な学習内容についてアドバイスをしていきたいと考えています。</p> <p>家庭では、ぜひ次のようなことを心掛けて取り組んでいただければと思います。</p> <p>①学習する場所や時刻、時間を決めましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やりたいことと、やらなければならないことについて家庭で話し合い、自主性を尊重して学習の計画をさせましょう。</li> </ul> <p>②やる気を育てましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で会話する時間を大切に、小さなことでもほめ、成長を認めましょう。</li> <li>・様々なことに挑戦させ、できなくてもがんばる過程を温かく見守り、励ましましょう。</li> </ul> <p>③学びが深まるようにしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞記事を話題にしたり、読んだ本について親子で話し合ったりするなど、幅広い興味や豊かな心を育みましょう。</li> <li>・夢について話すなど、目標をもって学習できるようにしましょう。</li> </ul>

<b>2 家庭のお子さんの様子から ②家族のふれあい</b>	
【低学年】	
○	親子間では、挨拶、お手伝い等するように気をつけています。
○	カブトムシの世話をやっている。
○	家族で必ず挨拶をするようにしている。挨拶を忘れていた時は、親から声をかけている。
○	朝と夜の挨拶は一人一人に必ず言う。誰かが出かける時は必ず「行ってらっしゃい。気をつけてね」と言う。
○	挨拶はちゃんとしていると思います。(複数)
○	家族で決めたお手伝いは特にありませんが、できることを自分で考え手伝ってくれます。
○	靴ならべを進んでしてくれます。挨拶はできるが、声が小さいです。
○	地域の行事に参加した際、進んで挨拶をする我が子の姿に親ながら好感をもちます。(複数)
○	朝食は家族そろって食べるようにしており、朝の挨拶は必ず交わすようにしている。
○	家でブレンダーでトマトを作っています。毎日の水やりを頑張っています。
○	挨拶は顔を見て、その都度、言うように心掛けています。
○	朝は眠たいせいか、挨拶をしたり、しなかったり。今後も親の方から声をかけていきたいです。
●	人見知りなところを直したいです。
●	呼びかけに対して返事をしないことが多いことが気になっています。
●	自分の興味あることしか話しません。(学校にいた虫の話、毎日楽しそうに話します)もう少し学校で何があったのか会話が成り立つようにしないといけないと思います。先生のミニおたよりは助かります。ありがとうございます。
【中学年】	
○	家族の一員、地区地域の一員として、本人のできること(行事の参加、お手伝いなど)をどんどんさせている。
○	家族との時間を工夫してとるようにしている。
○	「これしょうか?」「あれしょうか?」と自ら進んでお手伝いをしてくれるので助かっている。
○	挨拶をがんばってしてくれている。(複数)
○	パトロール隊の方々に毎朝、自分から挨拶をしている。
○	朝(土、日)、夕方など、祖母が大切にしている花に水やりを自分からしてくれている。

○	嫌な顔せず、お手伝いをしてくれる。
○	家族で挨拶を交わして、朝と夜は家族全員で食事をするようにしています。その時に、学校であった事等を聞いて家族で話し合ったりしています。
○	家庭でも挨拶はきちんとできています。決めたお手伝いも頑張っています。（複数）
●	自分の思い通りにならないと、すぐにいじけて泣き出す。また、部屋に閉じこもることもある。
●	ゲームやテレビを見る時間が長く、注意しているが、テレビやゲーム以外にすることがないとばかり言う。テレビを見ていないと、姉妹げんかが始まる。
●	チクチク言葉を使うようになり、とてもショックを受けました。親も使っているのかな。家でも注意していきます。
●	家族で手伝いをしてほしい。自分でやったことは自分で片づけてほしい。毎日のことを決めてほしい。
【高学年】	
○	地域の人やバスの運転手さん、交流センターの人等に挨拶をしてきている。
○	挨拶は当たり前になっていると思います。家族に対しては、不快になるような言葉は使ったことないので、たぶん友達に対してもそうなのかな。
○	挨拶や手伝いは家族の中で約束事を決め、取り組むようにしています。（複数）
○	洗濯物をたたんだり、家庭科で習った卵料理を作ってくれたり、手伝いをするようになってきました。
○	親ももっと「自分のことは自分で」できるように、さらに家族の一員として決まったお手伝いを継続してできるようにしていきたい。
○	朝の挨拶やコミュニケーションでいろいろな話題を出し、話を聞くようにしています。
○	家族間でも何でも当たり前と思わず、「ありがとう」「お願いね」など声に出して言うようにしています。
○	とてもユニークで発想が豊かなので、そのような面を伸ばしてあげたいと思っています。
○	学校であった出来事を良いことも嫌だったことも話してくれるので安心している。
●	やる気にムラがあり、やる気があるときには進んで手伝いなどをしてくれますが、やる気がないときにどうやったらやる気を出させることができるか困っています。
●	生き物の世話はがんばっているが、その他の手伝いをあまり進んでしない。
☆	※宇奈月小学校では、学校や家庭、地域の中での「挨拶」に力を入れて取り組んでいます。少しずつではありますが、声に出して挨拶をする子供が増えてきたように思います。家庭においても挨拶の声がかき渡るようにご協力をお願いいたします。お手伝いについては、家庭で十分に話し合っただけであればと思います。お手伝いの内容については、できるだけお子さんに決めさせてあげてください。ちょっとしたことでも認めて励ましながら取り組んでみてください。うまくいかない時は、再度じっくり話し合ってみましょう。「お手伝いをしないから」とあきらめたりせず、何回も話し合ってみましょう。

## 2 家庭のお子さんの様子から ③規則正しい生活

### 【低学年】

○	早寝早起きをがんばっています。ゲームはしませんが、家のテレビでユーチューブを見るのが好きなので、時間を決めて見させるようにしています。
○	早寝早起きをがんばっている。入学時は起こしてあげ、寝る時は声をかけていたが、最近は自分で起きるために、自分で目覚まし時計をセットして起きられるようになってきた。また、寝る時間の近くになると、自ら歯磨きとトイレをすませて寝る準備をしている。（複数）
○	早寝、早起きをして歩いて学校へ行くこと。当たり前の事だけど、頑張っていると思う。
○	ゲームをする時は、時間を決めてからするようにしている。
○	時間割等必要な準備を前もってやる。自分のものは所定の場所に片づける。
○	鉛筆の持ち方、姿勢が悪いので、家でも練習しているところです。
○	大人が中心の生活リズムになっているので、もっと子供に歩み寄りたいです。ノーゲームデーは、本人が気を付けているのでよいと思います。
○	ノーゲームデーを守るようになってよかったと思う。

●	早寝早起きをもっと自力でできるようにさせたい。
●	体を動かしたりする事は、あまり自分からしたいと言う事が少ないので、できるだけ私たち親から公園へ連れ出したりするようにしています。テレビゲームが好きで歩きながら、トイレに行くときでも携帯ゲームをしながらやっているの、見つけるたびに注意するのですが、なかなかおしてくれません。
●	ゲームの時間を決めても、守らない時がある。(複数)
●	食事中、学習時は姿勢が悪く、毎日何度も声をかけているがなかなか良くならない。(複数)
●	えんぴつの持ち方、はしの持ち方がなかなかうまく直せません。(複数)
	※鉛筆や箸の持ち方については学校でも重点を置いて指導しています。低学年の段階でおかしな癖がつかないようにその都度子供に指摘しながら正しい持ち方を意識させるようにしていきます。少しずつ励ましながら進めていきましょう。
●	箸の持ち方が前より悪くなっているように思うので、家でも声掛けしています。言葉づかいも気になります。
●	ごはんを食べる時に、茶わんや皿を持たずに食べることが多い。いつも注意していますが、なかなか直りません。
●	寝る時間が遅いのが気になります。
【中学年】	
○	テレビやゲームより、外で元気に遊べるよう、少しずつ近所の子供たちとかかわりながら進めている。
○	良い姿勢で授業を受けているなあと感心しました。
○	ゲームは決まりを作らないと際限なくしてしまうので、時間を守らせています。ノーゲームデーはよい決まりだと思っています。土日の時間に余裕がある時はしなければいけないことを優先してした後に、少し多めにゲームの時間を与えています。
○	早寝早起きも自主的にできるようになった。(複数)
○	ゲームの時間を毎回きちんと守っている。(複数)
○	早寝早起きができるようになるべく9時30分までには眠りにつけるように家族でがんばっています。(複数)
○	習い事がない日は、起床、夕食、入浴、就寝を自ら決まった時間に行い、規則正しい生活を送っている。
○	最近、ごはんもたくさん食べるようになってきました。
●	早寝はずっとできていますが、朝ご飯がなかなか食べられません。ヨーグルト1個がやっとなです。本当は朝からもりもり食べさせたいのですが。
●	中学年になると寝る時間が遅くなり、朝もなかなか起きないので困っています。(複数)
●	テレビ、ゲーム、タブレットの時間はなかなか守れません。良い方法が知りたいです。(複数)
●	ユーチューブの視聴時間がだんだんと長くなってしまっているの、ルールを決めなおさないといけないと思っています。(複数) 運動する時間を家庭で増やしたいと思います。
●	なかなか朝起きられず、また気持ちに体がついていかないようで、スムーズに学校に行くことができないので生活リズムをもう少し見直したい。(複数)
●	ゲームの時間を決めています、なかなか守れないようです。
●	ゲームに夢中で家族の団らんがないです。学校でも家での過ごし方等注意してください。ゲームに時間をいっぱい使って眠る時間を惜しんでやっています。
【高学年】	
○	今年から子供たちそれぞれの部屋を持たせて、自分の物は自分で片付けて、物がなくなれば、それは自分の責任というふうにしていっています。
○	ゲーム、テレビに関しても長くならないように時間を決めてするように心掛けているので、続けて意識していければ良いと思います。(複数)
○	財布をあたえて、お金の大切さを理解したこと。
○	生活のリズムは自分なりに早寝を心掛けている。
○	早寝早起きができている、寝坊することがないのですごいと思う。(複数)
○	ノーゲームデーを守れるようになって良かった。(複数)
○	手伝いはがんばってくれています。
○	スポ少をがんばっています。(複数)
●	お知らせに書いていないことを行つのができない。

●	ゲームの時間は多く約束は決めているのですが、誰もいないとなかなか守れないようです。(複数)
●	寝るのが遅いので、毎日決まった時間に寝るようになってほしいです。(複数)
●	ゲームやテレビの視聴時間に関しても、もう少しお互いのコミュニケーションが必要だなと思っています。なかなか難しい。
●	学校から家に帰ってきて、友達と遊ぶ事が多いが友達がゲームやタブレットを持ってきてると友達のもので遊んでいる様子。いつかトラブルにならないか心配。また、駐車場でお菓子を食べて、ポイ捨てしていく子がいる。
●	朝ごはんを食べてくれないので困っています。
●	視力の低下でめがねにしたこともあり、姿勢に気をつけるようにしています。宿題をしている時はまだいいですが、ゲームをしている時は横になってしている時もあるので声掛けして気づかせるようにしています。
●	テレビやゲームの時間が守れず困っています。言葉づかいが悪く、学校でも気になった時にはこまめに注意してほしい。
●	ゲーム、ユーチューブの時間が多いと思う。時間を特に決めていないのですが、宿題の前にダラダラ終わってからもダラダラで、注意しても聞かない。(複数)
●	食育。添加物の怖さを知らない。
●	けがをした時の対応。先生方の連携がとれていないのが残念。
☆	※ゲームやユーチューブ等の使用については、家庭での決まりをしっかりと決めることが大切だと思います。使う時間については家族で十分に話し合ってください。長時間使用している場合は、親として毅然とした態度をとることも必要だと思います。学校でも、ゲームやスマホ等を長時間使うことによる心身にもたらす問題点などについて十分に指導していきたいと思っています。また、ネットトラブルの問題についても専門家を招き、子供たちに指導していきたいと思っています。

貴重なご意見を数多く寄せていただき、誠にありがとうございました。  
 今後の学校経営の参考にさせていただきます。  
 2学期以降も、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## 黒部市学校花壇コンクール努力賞をいただきました！



## 7月17日（火）第1回学校評議員会を開催しました！

### 平成30年度学校評議員

平澤茂二（宇奈月小学校後援会長）、中佳美（放課後児童クラブ指導員）

大橋朋子（人権擁護委員）、岡田千春（浦山公民館主事）、草野敬一（主任児童委員）

沓掛栄一郎（PTA会長）、森下泰行（県青少年育成県民運動推進指導員（市民会議会長））

### 【内容】

- 1 今年度の学校運営方針と1学期の教育活動の様子（校長より）
- 2 今年度のアクションプランと1学期の自己評価（教頭より）
- 3 第1回保護者アンケート（教頭より）
- 4 質疑・協議
- 5 その他 夏休みの地区活動計画 ほか

### 【主な質疑・協議内容】 ※（ ）は学校の回答等

- ・保護者アンケートの裏面の「いじめに関するアンケート（保護者用）」の記載状況等はどうか。  
（各学年で数件程度記載があり、担任より個別に1件1件連絡し、詳細な内容の把握に努めている。相談が必要かどうかを改めて確認している）
- ・保護者アンケートの友達関係に関する内容では、高学年になると「気になる点」の記載がないようだが、これは「高学年になると、人間関係の悩み等を親がほとんど知らない状況になっている」のではないか。（確かに、高学年になると会話等が少なくなり把握が難しい面はある。ただ、いじめや人間関係のトラブルに関するものの多くは裏面にも記載してあるため、含めて考えていく必要がある）
- ・毎月の児童用アンケートは、記名式か無記名式か。（記名式と無記名式を組み合わせるようになっている。それぞれのよさはあるが、無記名式で発覚した場合は、さらに詳しく調査したり、併せて面談をしたりする必要もあり、担任にとって負担になる場合があることも考慮して実施している）
- ・縦割りグループをどのように取り入れているか。また、固定しているか時々グループ替えしているか。  
（縦割りグループは、給食グループがほとんどで、時々児童集会等で別に取り入れている程度である。学期に1回程度は編成替えしている）縦割りの中で育つよい人間関係も期待できるので、時々グループ替えするなどして、様々な人と関係を築くことを大切にしたい。中には、保育所の時から関係が固定化しているものもあり、触れ合うメンバーが時々変化するとよい。
- ・学級でできるだけ多くの子供が自信をもって発表できる力を付けさせたいが、普段学校での取組はどうか。（一例として、ペア学習やグループ活動等、少人数で気軽に意見交換し、自信をもって発表するなど学習形態を工夫したり、子供同士が考え議論する学習課題を工夫したりしている）
- ・普段の子供たちの様子を見ると、一緒に仲よく遊んでいるようだが、強い子供に引きずられてしまい、そのことに不満を溜めている子が少なくないように感じる。
- ・安全パトロール隊は、町内の各地区から出てほしいが、PTAでも実施してほしいという意見もある。高齢化と人口減少の問題もあり、どうすればよいか考えていく必要を感じる。
- ・「規則正しい生活」については、親も子供も毎日の生活に追われ、時間ぎりぎりになっている。朝眠そうにしている子供もいると思うが、親を含めて家庭でルールづくり等を考えていくのもよい。
- ・だれの家に来ればゲーム機等のネット機器を使えるか子供たちは把握している。親も子もダメだと分かっているにもかかわらず改善されない現実もある。
- ・最近「地域のことや子供たちのことを考えて」というより、自分の思いだけで不満を伝える人が多いと感じる。また、人と関わることが面倒等の意識を変えるにはどうしたらよいか考えてみたい。